

NSC だより

☆平成29年度のNSC活動がスタート！

「区民が安全・安心に暮らせる地域づくり」を願って、昨年度発足した中原セーフコミュニティ推進協議会（NSC）の2年目の活動がスタートしました。出発に係わる歩みは、およそ次のようでした。

◇3月10日（金） 全体会

- 全体会・NSCの活動の方向（目的・各対策委員会の目指すところ等）と29年度の組織・役員の確認
- 対策委員会
 - ・正副委員長の選出
 - ・事業計画案の作成準備

◇4月15日（土） 総会

- 事業計画案の発表・協議・承認、予算の確認
- セーフコミュニティに係わる町及び町社協の方の話

- ①町SC（セーフコミュニティ）活動の現状及び地区SC活動について《町SC推進協議会事務局長：向山静雄さん》

箕輪町の取組み：「地域の絆、協働、継続」をキーワードに取組み開始（H21年）国際認証の取得（H24/5/12）

「箕輪町安全安心の日」（H26/5/12）

共通・共感テーマ「あいさつで広げよう地域の絆」（H27/7/30）

再認証（H29/2/5）

取組みにおける基本的な考え方：「安全対策に向けて特別な活動を始めるのではなく、従来の対策に科学的な分析（データ活用）による予防と、横断的な『連携・協働』の観点を加え、安全なまちづくりの質を高める取組み」「そのための道具として、セーフコミュニティを活用」「地域活性化に貢献する安全安心の確保」

地域の動向：地区推進協議会の設置は、中原区も含めて6地区 地区SC推進協議会連絡会を通じ、情報の共有 推進補助金制度（20万円/年）の活用 等



- ②福祉の目から見たSC活動について《町福祉課：鈴木道代さん、町社協：林英恵さん・緑川潤也さん》

ア 自分の健康のために、地域の支え合いのために、10年後の自分の安心できる暮らしのために、新しいしくみづくりについて一緒に考えましょう！

- ・地域で行う支え合い活動（生活支援）
- ・通い、集いの場所づくり（ふれあい交流）

イ お互いさまで支えあう地域づくりへ～中原セーフコミュニティ～ 顔の見えるお付き合い→日頃の支えあいの充実化→…誰もが安心して住み慣れた地域に暮らし続けることができる！

出発総会にあたって、来賓の町及び町社協の方々か上記のようなお話をいただきました。安全・安心暮らせる地域づくりを目指すSC活動の願いや、その歩みを再確認すると共に、具体的な活動への示唆をいただくことができました。

29年度の役員は次の方々です！！ よろしくお願ひします

《役員会（事務局）》 ※敬称略

会長（区長）：千野 忠雄

副会長：唐澤 優

事務局長：唐澤 好三

事務局次長（会計）：有賀 学

事務局員（区会議員）：向山 芳文（区長代理） 向山 弘晃（社協担当）
 "（対策委員長） 災害等緊急時対策委員長：向山 公彦
 交通安全対策委員長：唐澤 優二
 暮らしの安全対策委員長：北原 健治

《災害等緊急時対策委員会》 11名 ※◎委員長 ○副委員長
 消防委員：◎向山 公彦 日赤奉仕団分団長：向山 和子 社協：山中 菜美
 自衛消防団（代表3名）：唐澤 正和 唐澤 茂 北原 節夫
 組長（代表2名）：1組 向山今朝位 3組 ○北原 雄一
 副会長：唐澤 優 区会：向山 芳文（区長代理） 北原 純一

《交通安全対策委員会》 10名
 安協分会長：北原 浩 小PTA：○唐澤 和枝 中PTA：吉平れい子
 青少年健全育成：◎唐澤 優二 区会推薦：向山 正芳 事務局次長：有賀 学
 区会：向山 弘晃（社協担当） 唐澤 繁美 唐澤 幸茂 関 淳司

《暮らしの安全対策委員会》 11名（12名）
 民生児童委員：◎北原 健治 長寿クラブ会長：唐澤 士三 分館長：向山輝予史
 組長（代表2名）：2組 千野 英行 4組 岩崎 文夫
 自衛消防団（代表2名）：北原 進（向山輝予史）
 生活・介護支援サポーター：○白鳥ゆり子 向山美智子
 事務局長：唐澤 好三 区会：千野 忠雄（区長・会長） 唐澤 一夫

今年度の主な事業計画 ～区民の皆様のご理解とご協力をお願いします～

発足2年目を迎えた今年度は、前年度実施してきた事業の定着をまず第一に考えて取組みます。そして各委員会等がそれぞれ「活動重点」を定め、焦点を明確にした活動を心がけていきたいと考えています。 ※下記事項、総会承認を受けた事業計画概要です

《事務局》 ～NSC全体の方向～

◇活動重点：「より安全・安心に暮らせる中原区」を協働の力でつくっていかうという区民意識の高まりを目指す

◇事業推進の基本姿勢

- ・各対策委員会等の活動展開の様子を事務局会において共通理解を図り、組織全体として取り組んでいく。
- ・区内の各種団体・組織が協力し合い安全・安心な区づくりに努めていく。
- ・「NSCだより」の発行等を通して、活動の様子をお伝えしたり、区民の皆様の声に耳を傾けたりして『区民協働』の取組みを目指していく。



《災害等緊急時対策委員会》

◇活動重点：災害緊急時にスムーズに活動できるような体制の構築

◇主な事業

- ・防災への備え 災害等緊急時の対応のあり方の確立 家庭用防災グッズの紹介
- ・災害時住民支えあいマップの更新と運用のあり方の具体化
- ・防災訓練への参加 区と共に防災訓練の計画立案 マップを活用した訓練

《交通安全対策委員会》

◇活動重点：区内の危険個所の点検・確認を行い、地図を通して見える化を進める

◇主な事業

- ・危険個所の点検・確認 地図記載 カーブミラー・道路標識必要箇所チェック等
- ・凍結箇所の点検・確認 地図記載 融雪剤の散布を区や近隣住民に依頼
- ・児童・生徒・障がい者の交通安全の見守り 反射タスキ・飛出し注意標識の配付 障がい者の電動車椅子等の見守り

《暮らしの安全対策委員会》

◇活動重点：挨拶を交わし合うことができるようなふれあい・支え合い活動を広める

◇主な事業

- ・支え合い（支援）体制の構築と定着 支援充実のための取組み 雪かき・ゴミだしの支援実行
- ・救急医療情報キット（命のカプセル運動）の推進
- ・挨拶運動 方法の検討 区民への啓発活動及び挨拶運動の実施
- ・ふれあい交流活動 区の各種行事への参加 ふれあいサロン設立の検討